

新年を迎える準備を手作りで



民俗資料館のしめ縄作り体験教室に、親子など23人が参加。編んではほどける稲わらと格闘しながら「ごぼうじめ」と「輪じめ」に挑戦。手作りで新年を迎える準備を楽しんだ。(12月13日)



ものづくりの楽しさ感じる



室蘭工業大学ものづくり基盤センターが主催するテクノカフェが、輪西で活動する鉄の彫刻家、登尾真帆さんを招き、市民会館で開かれた。同大学の清水准教授とのトークを交え、彫刻家が感じる鉄の魅力を紹介。マグロの尾のオブジェをバーナーで焼くことで、絶妙な色を表現するなど、鉄の特性を生かす楽しさに触れた。(11月29日)

節目の喜びを伝える熱唱



男声合唱団シルバーH.G.が、創立35周年記念コンサートを市民会館で開催。26歳から75歳までの、力強いハーモニーで観客を魅了。「鉄人28号」など、懐かしのヒーローソングも披露し、会場を沸かせた。(12月6日)

アートを光と音で伝える三日月祭



市民団体「光のアートプロジェクト」が、測量山から放った光線で、夜空に光の彫刻を刻んだ。使った電力は、使用済みの食用油から作られた燃料で発電し、環境に優しいイベントをアピールした。文化センターで同時開催されたジャズなどのコンサートは、FMびゅうで生中継され、室蘭地域に光と音の芸術が発信された。(11月21日)